 **MITSUBISHI
ELECTRIC**
Changes for the Better

Quality 
in Motion

三菱エスカレーター



u series

Safety

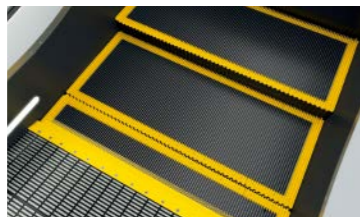
みんなにやさしい安心機能。

お子様からお年寄りまで、安心して利用していただくために。
スムーズな乗降をサポートするさまざまな機能を装備しています。

ステップ部の視認性を向上させる

四方デマケーションステップ 有償付加仕様

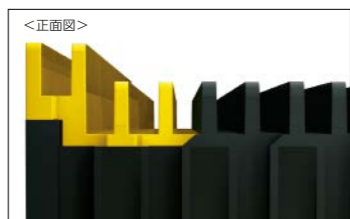
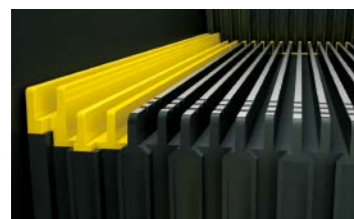
ステップ部周囲のデマケーションラインを四周とし、黄色の明度をアップさせることで、乗降口やステップの視認性を向上。利用者をわかりやすく誘導します。



巻き込みや挟み込みを低減する

デマケーションクリート 基本仕様

両端のデマケーションクリートを持ち上げ、ステップの端部に立ちにくくすることで、ステップとスカートガード間への衣類の巻き込みや挟み込みを低減します。



踏み外しを低減する

滑り止め溝 基本仕様

ステップの先端部に滑り止めの溝を入れ、乗降時の踏み外しを低減します。



コムライト・円形灯 有償付加仕様 **LED**

乗降部に照明を取り付け、乗降しやすくします。
※円形灯はパネルタイプのみ適用可能です。



スローストップ機能

基本仕様

安全装置が作動して緊急停止する場合も、利用者の安全を配慮してインバーターによる制御で緩やかに停止。緊急停止によるつまずきや転倒を低減します。

※停電時および一部の安全装置作動時には急停止する場合があります。



機械式スローストップ機能 有償付加仕様

インバーター制御による減速が作動しない停電時にも、駆動機部の慣性を用いることで、機械的に緩やかに停止させることができます。

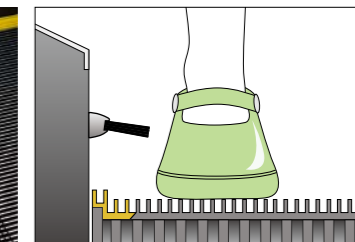
飛散防止フィルム貼付 (ガラスタイプのみ) 基本仕様

欄干の強化ガラスに飛散防止フィルムを貼付けます。

スカートガードプラス 有償付加仕様

スカートガード全体にブラシを装着します。ステップの端部に立ちにくくすることで、ステップとスカートガード間への衣類の巻き込みや挟み込みを低減します。

※長期利用によりブラシが汚れている場合、衣服等が汚れる可能性があります。



水平3枚ステップ 有償付加仕様

有償付加仕様

乗降部の水平部をステップ3枚分確保することで乗降しやすくします。



スムーズな乗降を実現する

低すくい角「くし」 基本仕様

くし先端部のすくい角を10°に設定。より緩やかにすることで、乗り上げ時の抵抗を減少させ、スムーズな乗降をサポートします。また目立つカラーリングで、乗降の際の境目をわかりやすくしています。



コムセーフティ 基本仕様

くしとステップの間に物が挟み込まれたとき、くしの持ち上がりを検出してエスカレーターを停止させます。

※写真の色は実際と異なる場合があります。

Safety

操作部に運転状態を表示 基本仕様

上部操作部に、安全装置動作時にはその動作情報と再起動可能かどうかを表示します。これにより、これまで保守会社が対応していたトラブルの一部を、管理者が表示内容を確認し、その場で応急的に処置・対応することが可能です。また、通常運転時は速度を表示します。

異常時 (故障コードを表示)

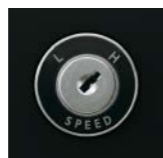


運転時 (速度表示)



利用シーンに合わせて 設定できる速度切替 有償付加仕様

ご利用状況やシーン、ご利用になる方々に合わせて予め設定した任意の2段階の速度に、切り替えることが可能です。



手すり除菌装置 有償付加仕様

エスカレーターの手すり表面に紫外線 (UV-C) を照射。紫外線の除菌効果により、表面に付着した菌を減らします。

- 試験機関** SGS (Société Générale de Surveillance S.A.)
- 試験方法** 動作0.1s、不動作30sを1サイクルとして、サイクル数を増やしたときの菌数を計測。
菌の計測方法は中華人民共和国衛生部「消毒技術規範」(2002) 2.1.5.4&2.1.1.3による。
- 除菌方法** 除菌対象物への紫外線 (UV-C) の照射
- 試験結果** UV-C照射時間が10秒間で無照射と比較して99.9%除菌 (NBF20-006905-01)
- 対象部分の名称** エスカレーター移動手すり



抗菌ウレタン手すり 基本仕様

ウレタン樹脂に抗菌剤を練りこむ事により、手すり表面に付着した菌の繁殖を抑制します。利用者の安全な利用のために、安心してつかんでいただけます。

※屋外の場合は適用できません。

試験機関 一般財団法人 ポーケン品質評価機構

評価方法 JIS Z 2801

試験結果 抗菌活性値2以上*

抗菌処理を行っている対象部分の名称 エスカレーター移動手すり

注意事項
・SIAAの安全基準に適合しております。

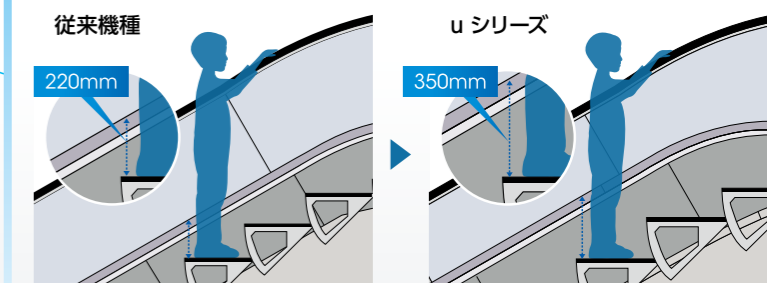
※試験容器内で、5cm×5cmのウレタンシートで24時間後の試験結果。第三者機関による試験結果であり、実使用環境下での効果を保証するものではありません。

SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。



乗り上げ防止構造 基本仕様

デッキボードを人間工学に基づき従来機種より約130mm*高くしました。これにより、デッキボードに足を掛けることによる乗り上げを抑制し、利用者の安全性を向上させます。



※従来機種 (Zシリーズ) との比較

オートアナウンス 有償付加仕様

利用者への案内、注意メッセージを音声で放送します。

遠隔監視 (保守メニュー) 保守メニュー

24時間・365日、運転状態を監視。万が一の故障発生時に自動通報します。また、通報データを分析しエンジニアの故障復旧に役立てます。

※遠隔監視サービスのご利用には当社とのメンテナンス契約が必要です。

※写真の色は実際と異なる場合があります。

Ecology

人と地球を想う環境性能。

インバーターの標準装備、省エネ運転、照明のLED化など環境に配慮した先進機能を搭載しています。

基本仕様 省エネ運転モード、照明のLED化など、先進のテクノロジーで大幅な省エネを実現。

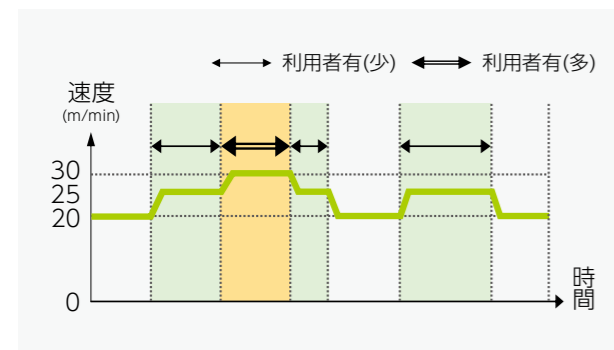
インバーター標準装備	省エネ運転モード	回生コンバーター	LED照明
------------	----------	----------	-------

インバーターを標準装備 **基本仕様**

軽負荷時のモーター効率を上げる最適励磁制御を採用したインバーターを標準装備し、省エネ性を向上します。

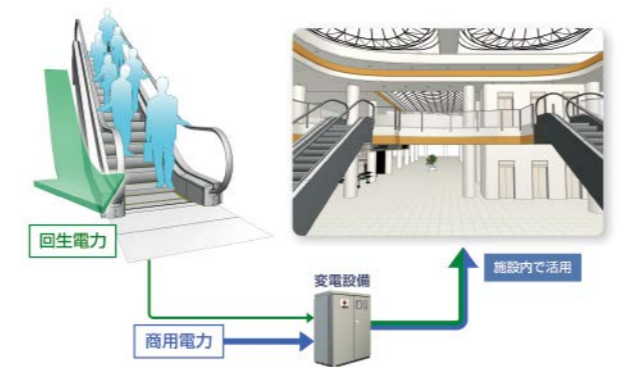
省エネ運転モード **基本仕様**

センサーで利用者の混雑度を検出し、利用者数に応じた速度コントロールを行います。多い時は30m/min、少ない時は25m/minで運転し、利用者がいない場合は20m/minまで速度を落とします。快適性を損なわずに省エネ効果を発揮します。



回生コンバーター **基本仕様**

下り運転時、一定以上の利用者がある場合には回生電力が発生します。回生コンバーターの採用により、この回生電力を抵抗による熱で消費せず、建物内の電気設備に有効利用することで省エネを実現します。



LED照明 **LED**

スカートガード照明^{※1}、ステップ下照明^{※1}、欄干照明^{※1}、コムライト^{※1}に低消費電力のLED照明を採用。従来のLED照明から消費電力を約33%^{※2}削減します。長寿命で省エネ性に優れた仕様です。



※1 有償付加仕様。スカートガード照明、欄干照明は屋内・準屋外の場合のみ適用可能です。
 ※2 従来機種(Zシリーズ)との比較

自動運転 **有償付加仕様**

エスカレーターの利用状況を利用者検出センサー^{※3}で検出し、利用者がいない時は停止や低速運転を行うことで、消費電力を削減します。利用者検出センサーとして、ポストタイプ、ポストレスタイプをご用意。ご利用シーンに合わせ、お選びいただけます。

■利用者検出センサー

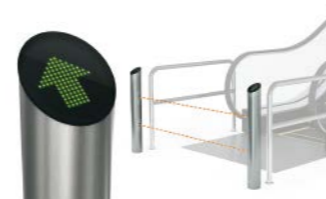
〈ポストレスタイプ〉

※利用者センサーは乗降口の両側に設置されます。



〈ポストタイプ〉

φ114mmタイプ
ステンレスヘアライン仕上げ



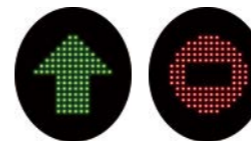
※誘導欄は別途工事となります。

φ140mmタイプ
ステンレスヘアライン仕上げ



※誘導欄は別途工事となります。

運転方向表示



φ140mmタイプの場合、表示を3パターンからお選びいただけます。



※3 センサーに太陽光が直接または反射して当たる環境や周囲に反射率の高い壁や柱などがある環境では誤検出場合があります。当社にご相談ください。

※4 インバーター非搭載の当社従来機種との比較。S1000形、階高5m、利用者数100人/時、待機時間20~30分間の場合。省エネ効果はご利用状況、建物の仕様により異なります。

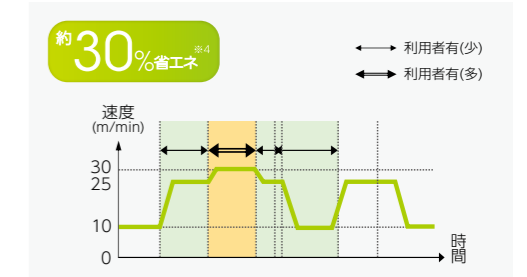
※写真の色は実際と異なる場合があります。

運転方式 **有償付加仕様**

■低速待機自動運転

利用者がいない場合は10m/minで運転し、消費電力を削減します。利用者を感じると、通常速度へ緩やかに加速します。無人時でも運転しているため、利用者に運転方向を伝えることができます。基本仕様による省エネ効果とあわせ、約30%^{※4}の省エネを実現します。

※利用者検出センサーはポスト式、ポストレス式からお選びいただけます。

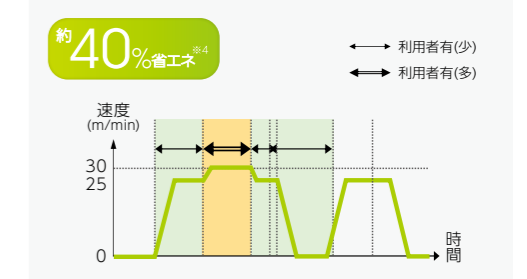


■停止待機自動運転

利用者がいない場合にエスカレーターを停止します。利用者を感じると、通常速度へ緩やかに加速します。無人時のエネルギー消費をさらに削減し、基本仕様による省エネ効果とあわせ、約40%^{※4}の省エネを実現します。

※運転方向表示が必要となります。

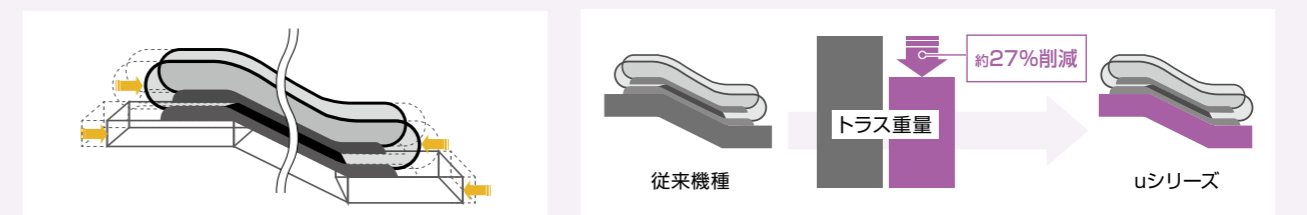
※利用者検出センサーはポスト式を推奨します。



Flexibility フレキシビリティ

トラス小型/軽量化

ステップ経路や機器設置を最適化することでトラス寸法従来機種比約6%の短縮を実現。構造最適化(トポロジー) ツールを用い、使用材料を大幅に削減しながら、従来と同等の強度・剛性を確保し、トラス重量を従来機種比で約27%軽減しました。



従来機種(Zシリーズ)の同仕様と比べ

上下部機械室長さ合計
約6%短縮

乗降部欄干長さ
約400mm短縮

従来機種(Zシリーズ)の階高5mと比べ

トラス重量
約27%削減

製造廃却時CO₂排出量^{※5}
約1.38t/台削減

※5 高炉(2.3ton Co₂/ton 鉄)にて鉄鉱石を精製。鉄鉱石→製鉄所及びスクラップ→製鉄所への輸送時CO₂排出量は考慮しない場合。(当社調べ)

Design

使う人から発想する機能美。

人にとって本当の使いやすさを追求するユニバーサルデザイン。
スマートなデザインの中に、使う人への配慮が込められています。

美しい光を演出するスカートガード照明

有償付加仕様



スカートガード部に照明を設置することでデザイン性をアップ。利用者の足下を明るく照らし、利用する時間を美しく演出します。

※屋内・準屋外仕様の場合のみ適用可能です。



運転方向表示

有償付加仕様



矢印や進入禁止のサインをLEDパターンで表示することで、運転方向をはっきりとわかりやすくガイドします。

インナーデッキタイプ



アウターデッキタイプ



フロアナンバー

有償付加仕様

見やすく、分かりやすいフロアナンバー。



仕様一覧表

●: 基本仕様 ○: 有償付加仕様 □: 保守メニュー

部位	項目	基本仕様	内容
ステップ	デマケーションクリート持ち上げ	P.1	● 両端のデマケーションクリートを持ち上げ、ステップの端部に立ちにくくすることで、ステップとスカートガード間への衣類の巻き込みや挟み込みを低減します。
	端部滑り止め溝	P.1	● ステップの先端部に滑り止めの溝を入れ、乗降時の踏み外しを低減します。
	高視認性デマケーション	P.1	● ステップ部のデマケーションカラーの明度をアップさせることで、乗降口やステップの視認性を向上。利用者をわかりやすく誘導します。
	四方デマケーションステップ	P.1	○ ステップ踏面先端に耐久性の高い樹脂製の「ノーズデマコム」を使用し、ステップの四周を囲うことで、乗降口やステップの視認性をさらに向上させます。
	スカートガードプラス	P.2	○ スカートガード全体にプラスを装着し、ステップの端部に立ちにくくすることで、ステップとスカートガード間への衣類の巻き込みや挟み込みを低減します。
	水平3枚ステップ	P.2	○ 乗降部の水平部をステップ3枚分確保することで乗降しやすくします。
くし部分	低すくい角(10°)くし	P.2	● くし先端部のすくい角を緩やかにし、スムーズな乗降をサポートします。また、目立つカラーリングで、乗降する際の境目をわかりやすくしています。
欄干ガラス(ガラスタイプのみ)	飛散防止フィルム貼付*1	P.2	● 欄干の強化ガラスに飛散防止フィルムを貼付けます。
床板	フロアナンバー	P.7	○ 床板の一部に見やすく分かりやすいフロアナンバーを配置します。
照明	スカートガード照明(LED)	P.7	○ スカートガード部にLED照明を設置し、デザイン性と安全性を向上します。(欄干照明あり(uL形)で適用することはできません。屋内・準屋外の場合のみ適用可能です。)
	ステップ下照明(LED)		○ 乗降部のステップ下部にLED照明を設置し、ステップ間の境界を明るく明確にすることで、乗降しやすくします。
	コムライト・円形灯(LED)	P.1	○ 乗降部に照明を取り付け、乗降しやすくします。(円形灯はパネルタイプのみ)に適用可能です。)
乗降口	運転状態表示	P.3	● 通常運転中は速度を表示し、安全装置動作時にはその動作情報と再起動可能かどうかを表示します。
	運転方向表示(LED)	P.7	○ 矢印や進入禁止のサインを表示することで、運転方向をわかりやすくします。
手すり	抗菌ウレタン手すり	P.4	● ウレタン樹脂に抗菌剤を練りこむ事により、手すり表面に付着した菌の繁殖を抑制します。
	手すり除菌装置	P.3	○ 手すり表面に紫外線(UV-C)を照射。紫外線の除菌効果により、表面に付着した菌を減らします。
その他	インバーター制御	P.5	● 最適励磁制御を採用したインバーターを標準装備し、省エネ性を向上します。
	省エネ運転モード	P.5	● センサーで利用者の混雑度を検出し、利用者が多い時は30m/min、少ない時は25m/minで運転、さらに無人時には20m/minまで速度を落とします。快適性を損なわずに省エネ効果を発揮します。
	回生コンバーター	P.5	● 運転時に発生した回生電力を建物内の電気設備に有効利用します。
	スローストップ機能	P.2	● 安全装置が作動して緊急停止する場合も、利用者の安全を配慮してインバーターによる制御で緩やかに停止。緊急停止によるつまづきや転倒を低減します。(停電時および一部の安全装置作動時には急停止する場合があります。)
	機械式スローストップ機能	P.2	○ インバーター制御による減速が作動しない停電時にも、駆動機部の慣性を用いることで、機械的に緩やかに停止させることができます。
	オートアナウンス	P.4	○ 利用者への案内、注意メッセージを音声で放送します。
	速度切替	P.3	○ 利用状況に合わせて速度を切り替えることができます。
	低速待機自動運転*2	P.6	○ 利用者がいない場合は10m/minで運転し、消費電力を削減します。利用者を感知すると、緩やかに加速します。*利用者検出センサーはポスト式、ポストレス式からお選びいただけます。
停止待機自動運転*2	P.6	○ 利用者がいない場合にエスカレーターを停止します。利用者を感知すると緩やかに加速します。*運転方向表示が必要となります。*利用者検出センサーはポスト式を推奨します。	
遠隔監視	P.4	□ 運転状態を監視し、万が一の故障発生時に自動通報します。また、通報データを分析しエンジニアの故障復旧に役立てます。(ご採用には当社とのメンテナンス契約が必要です。)	

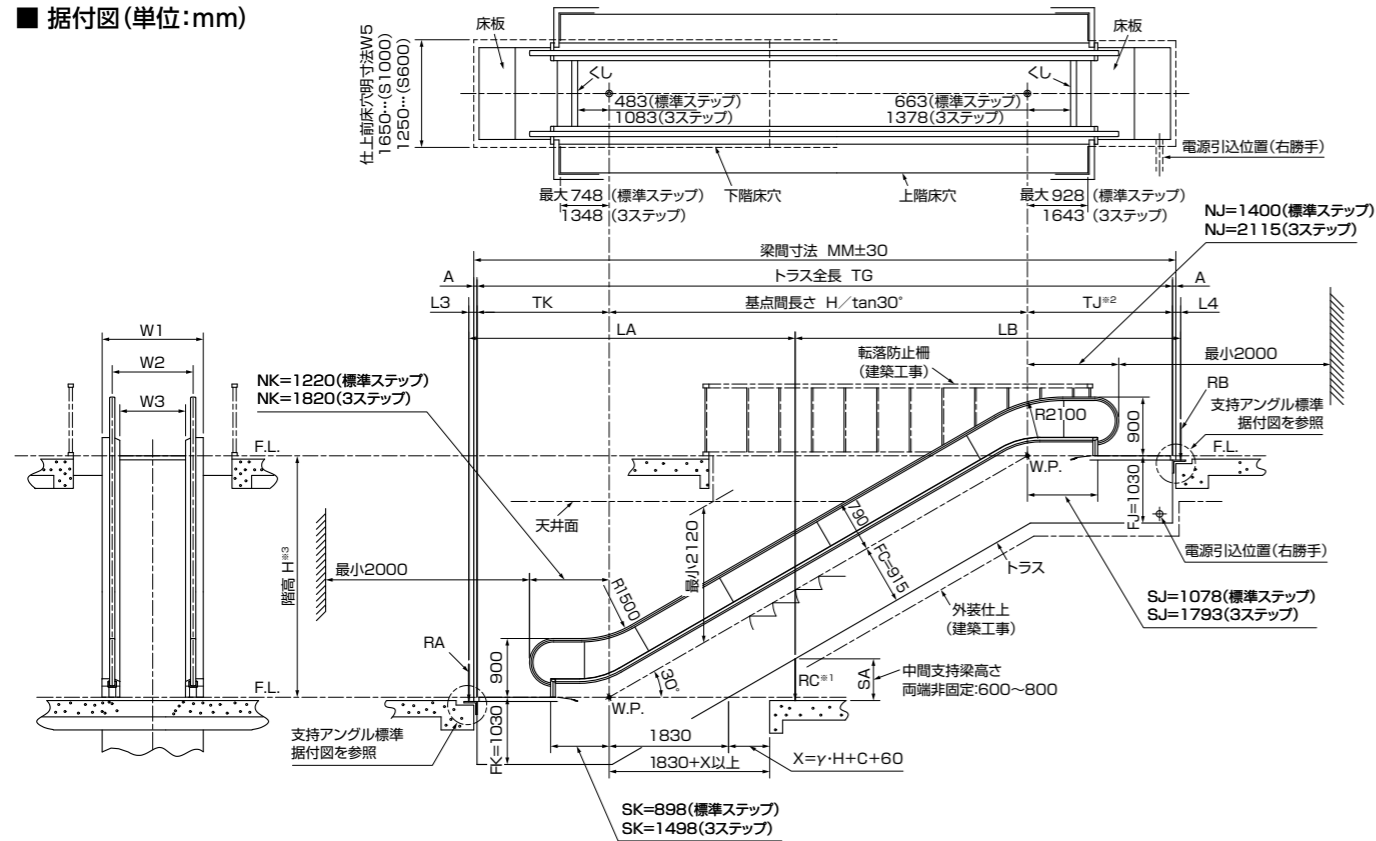
*1 (一社)日本エレベーター協会標準JEAS-525(標09-10)によります。飛散防止フィルムは温度、湿度によって経年劣化するため張替えが必要です。耐用年数は使用箇所によって異なりますが概ね10年を目処にご検討ください。
*2 センサーに太陽光が直接または反射して当たる環境や周囲に反射率の高い壁や柱などがある環境では誤検出場合があります。当社にご相談ください。

30°タイプ標準据付図

■ 別途工事

1. 外装仕上工事 (許容重量196N/m²)
2. エスカレーター支持梁の施工
3. 機械室、制御盤までの電線引込工事
4. アース線工事及びその配線、配管工事
5. エスカレーター据付後の周囲の仕上工事
6. 遠隔監視用電話線

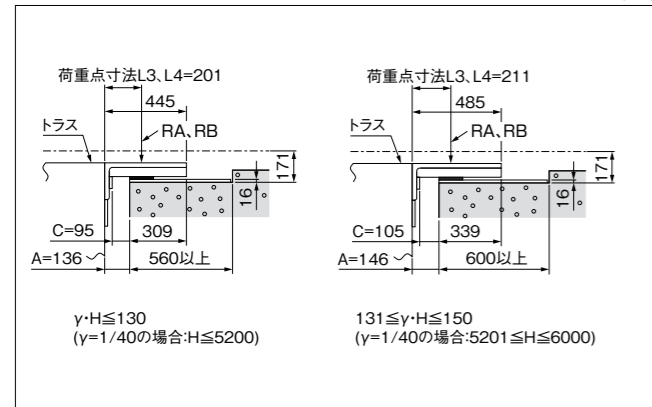
■ 据付図(単位:mm)



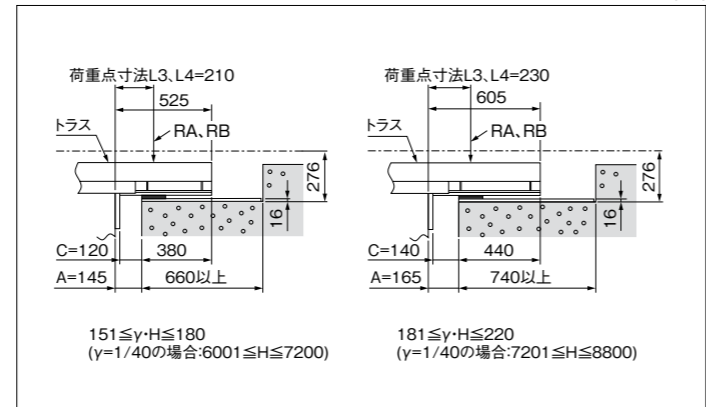
- ※1 LL>14700(S1000形)、LL>15300(S600形)の場合は中間支持梁が必要です。
- ※2 仕様によってはTJ寸法の延長が必要となる場合がありますのでお問い合わせください。
- ※3 本図は階高Hが9000mm以下の場合です。9000mmを超える場合は当社までお問い合わせください。
- ※4 L3、L4、A、Cの寸法値は下図「支持アングル標準据付図」をご参照ください。
- ※5 水平部ステップ数の標準は1.5ステップ、3ステップは有償付加仕様です。

■ 支持アングル標準据付図

支持アングル延長方式



弦材延長方式



- ※1 γはエスカレーター設計用層間変形角、Hは階高を示します。
- ※2 γ・Hが220mmを超える場合は、当社へお問い合わせください。

■ 基本仕様

形式	S1000形		S600形		
	屋内	屋外、準屋外、重負荷	屋内	屋外、準屋外、重負荷	
設置環境					
階段公称幅	1000		600		
ステップ幅	1004mm		604mm		
公称輸送能力	9000人/時 ^{*1}		4500人/時 ^{*2}		
速度	30m/min ^{*3}				
傾斜角度	30度				
電源	動力用	三相交流 200~220V,400~440V 50/60Hz			
	照明用	単相交流 100V 50/60Hz			
電動機	交流三相誘導電動機 (連続定格)				
運転方式	キースイッチ操作運転方向可逆式				
電動機容量	5.5kW	2200 ≤ H ≤ 4500	2200 ≤ H ≤ 4000	2200 ≤ H ≤ 7000	2200 ≤ H ≤ 6500
	7.5kW	4500 < H ≤ 6500	4000 < H ≤ 5500	7000 < H ≤ 9000	6500 < H ≤ 9000
	11kW	6500 < H ≤ 9000	5500 < H ≤ 9000	-	-

- ※1 連続運転して利用する場合の利用者数は、10分間平均で約750人となります。過度の利用者集中(10分間で1000人以上)が見込まれる場合は、重負荷仕様を選定ください。また、ピーク時に10分間で1200人以上の輸送需要が見込まれる場合は別途お問い合わせください。
- ※2 連続運転して利用する場合の利用者数は、10分間平均で約375人となります。過度の利用者集中(10分間で500人以上)が見込まれる場合は、重負荷仕様を選定ください。また、ピーク時に10分間で600人以上の輸送需要が見込まれる場合は別途お問い合わせください(重負荷仕様とは利用者が一時に集中する状況に対応した仕様です)。
- ※3 省エネ運転モード時は、センサーで利用者の混雑度を検出し、利用者が多い時は30m/min、少ない時は25m/minで運転、さらに無人時には20m/minまで速度を落とします。

■ 寸法表

形式	S1000形		S600形	
設置環境	屋内、準屋外	屋外	屋内、準屋外	屋外
LA/LB最大値	11000	10000	11700	10000
W1 (エスカレーター幅)	1550		1150	
W2 (手すり中心間)	1240		840	
W3 (スカートガード幅)	1010		610	
W4 (トラス幅)	1500		1100	
W5 (仕上前床穴あけ寸法)	1650		1250	

形式	S1000形		S600形	
水平部ステップ数	TJ	TK	TJ	TK
標準	2410(2110)	1930	2410	1930
水平3枚ステップ(有償付加仕様)	3125(2825)	2530	3125	2530

- ※1 ()内の値はH≤7000のときを示します。

■ 荷重算出式

	支持部にかかる荷重	
	中間支持梁無しの場合	中間支持梁有りの場合
RA	$\alpha \cdot LL + \frac{\beta_1 \cdot (LL-L1) + \beta_2 \cdot L2}{LL}$	$\alpha \cdot LA + \beta_1 - \frac{\beta_1 \cdot L1}{LA}$
RB	$\alpha \cdot LL + \frac{\beta_1 \cdot L1 + \beta_2 \cdot (LL-L2)}{LL}$	$\alpha \cdot LB + \beta_2 - \frac{\beta_2 \cdot L2}{LB}$
RC	—	$\alpha \cdot LL + \frac{\beta_1 \cdot L1}{LA} + \frac{\beta_2 \cdot L2}{LB}$

- ※1 LL=LG+L3+L4 ※2 α、β1、β2、L1、L2、L3、L4は、下表を参照ください。

形式	反力係数		α(N/mm)
	LL	α(N/mm)	
		屋内、準屋外	屋外
S1000形	LL ≤ 12950	3.68	3.68
	12950 < LL ≤ 14700	3.75	
	14700 < LL	3.68	
600形	LL ≤ 14200	2.96	2.96
	14200 < LL ≤ 15300	3.03	
	15300 < LL	2.96	

層間変位	荷重点寸法 L3、L4
γ・H ≤ 130	201
131 ≤ γ・H ≤ 150	211
151 ≤ γ・H ≤ 180	210
181 ≤ γ・H ≤ 220	230

荷重 β1、β2	
β1	β2
3500	11000

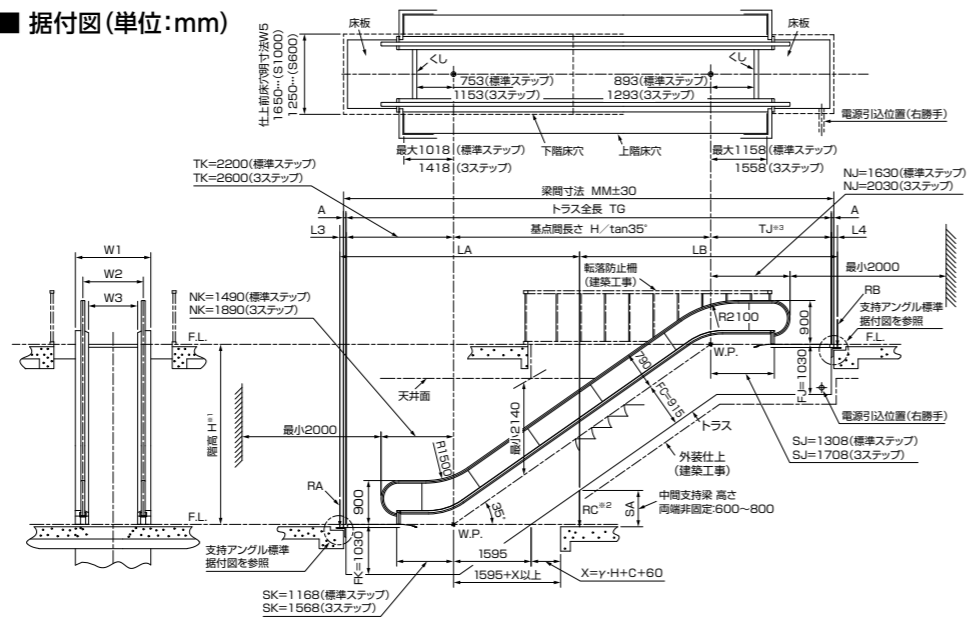
L1、L2 寸法		
水平部ステップ数	L1	L2
標準	TK-829+L3	TJ-998+L4
水平3枚ステップ(有償付加仕様)	TK-1429+L3	TJ-1713+L4

35° タイプ標準据付図

■ 別途工事

- 1.外装上工事 (許容重量196N/m²)
- 2.エスカレーター支持梁の施工
- 3.機械室、制御盤までの電線引込工事
- 4.アース線工事及びその配線、配管工事
- 5.エスカレーター据付後の周囲の仕上工事
- 6.遠隔監視用電話線

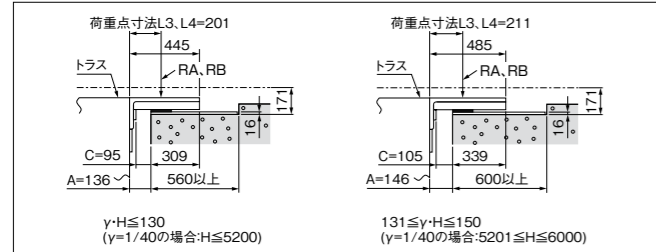
■ 据付図(単位:mm)



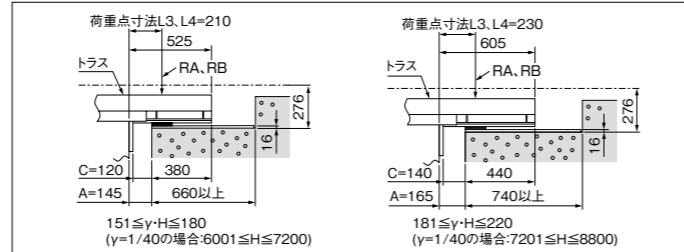
- *1 階高はH≦6000となります。
- *2 LL>14200(S1000形), LL>15300(S600形)の場合は中間支持梁が必要です。
- *3 仕様によってはTJ寸法の延長が必要になる場合がありますのでお問合せください。
- *4 L3, L4, A, Cの寸法値は下図「支持アングル標準据付図」をご参照ください。
- *5 水平部ステップ数の標準は2ステップ、3ステップは有償付加仕様です。

■ 支持アングル標準据付図

支持アングル延長方式



弦材延長方式



*1 γはエスカレーター設計用層間変形角、Hは階高を示します。*2 γ・Hが220mmを超える場合は、当社へお問合せください。

■ 基本仕様

形式	S1000形		S600形	
	屋内	屋外、準屋外、重負荷	屋内	屋外、準屋外、重負荷
設置環境	屋内	屋外、準屋外、重負荷	屋内	屋外、準屋外、重負荷
階段公称幅	1000	1000	600	600
ステップ幅	1004mm	1004mm	604mm	604mm
公称輸送能力	9000人/時 ^{*1}	9000人/時 ^{*1}	4500人/時 ^{*2}	4500人/時 ^{*2}
速度	30m/min ^{*3}			
角度	35度			
電源	三相交流 200~220V, 400~440V 50/60Hz			
電動機	単相交流 100V 50/60Hz			
運転方式	交流三相誘導電動機(連続定格) キースイッチ操作運転方向可逆式			
電動機容量	5.5kW	2530≦H≦4500	2530≦H≦4000	2530≦H≦6000
	7.5kW	4500<H≦6000	4000<H≦5500	—
	11 kW	—	5500<H≦6000	—

- *1 連続運転して利用する利用者は、10分間平均で約750人となります。過度の利用者集中(10分間で1000人以上)が見込まれる場合は、重負荷仕様を選定ください。また、ピーク時に10分間で1200人以上の輸送需要が見込まれる場合は別途お問合せください。
- *2 連続運転して利用する利用者は、10分間平均で約375人となります。過度の利用者集中(10分間で500人以上)が見込まれる場合は、重負荷仕様を選定ください。また、ピーク時に10分間で600人以上の輸送需要が見込まれる場合は別途お問合せください(重負荷仕様とは利用者が一瞬に集中する場合に対応した仕様です)。
- *3 省エネ運転モード時は、センサーで利用者の混雑度を検出し、利用者が多い時は30m/min、少ない時は25m/minで運転、さらに無人時には20m/minまで速度を落とします。

■ 寸法表

形式	S1000形		S600形	
	屋内、準屋外	屋外	屋内、準屋外	屋外
設置環境	屋内、準屋外	屋外	屋内、準屋外	屋外
LA/LB最大値	11000	10000	11700	10000
W1 (エスカレーター幅)	1550	10000	1150	10000
W2 (手すり中心間)	1240	10000	840	10000
W3 (スカートガード幅)	1010	10000	610	10000
W4 (トラサ幅)	1500	10000	1100	10000
W5 (仕上前床穴あけ寸法)	1650	10000	1250	10000

形式	S1000形		S600形	
	TJ	TK	TJ	TK
水平部ステップ数	2340	2200	2640	2200
標準	2340	2200	2640	2200
水平3ステップ(有償付加仕様)	2740	2600	3040	2600

■ 荷重算出式

形式	支持部にかかる荷重	
	中間支持梁無しの場合	中間支持梁有りの場合
RA	$\alpha \cdot LL + \frac{\beta 1 \cdot (LL - L1) + \beta 2 \cdot L2}{LL}$	$\alpha \cdot LA + \beta 1 - \frac{\beta 1 \cdot L1}{LA}$
RB	$\alpha \cdot LL + \frac{\beta 1 \cdot L1 + \beta 2 \cdot (LL - L2)}{LL}$	$\alpha \cdot LB + \beta 2 - \frac{\beta 2 \cdot L2}{LB}$
RC	—	$\alpha \cdot LL + \frac{\beta 1 \cdot L1}{LA} + \frac{\beta 2 \cdot L2}{LB}$

- *1 LL=TG+L3+L4
- *2 α, β1, β2, L1, L2, L3, L4は各表を参照ください。

荷重 β1, β2 (N)	
β1	3500
β2	11000

形式	L1, L2寸法 (mm)	
	L1	L2
水平部ステップ数	TK-1099+L3	TJ-1228+L4
標準	TK-1099+L3	TJ-1228+L4
水平3ステップ(有償付加仕様)	TK-1499+L3	TJ-1628+L4

形式	反力係数	
	LL	α(N/mm)
S1000形	LL≦12950	3.68
	12950<LL≦14200	3.75
	14200<LL	3.68
S600形	LL≦14200	2.96
	14200<LL≦15300	3.03
	15300<LL	2.96

形式	層間変位 (mm)		荷重点寸法 L3, L4 (mm)	
	γ・H≦130	131≦γ・H≦150	L3	L4
S1000形	γ・H≦130	131≦γ・H≦150	201	211
	151≦γ・H≦180	181≦γ・H≦220	210	230
S600形	γ・H≦130	131≦γ・H≦150	201	211
	151≦γ・H≦180	181≦γ・H≦220	210	230

仕様一覧

多彩なカラーリングや仕上げ素材をご用意。
建築物や利用シーンに合わせてコーディネートできます。

■ 材料及び仕上げ

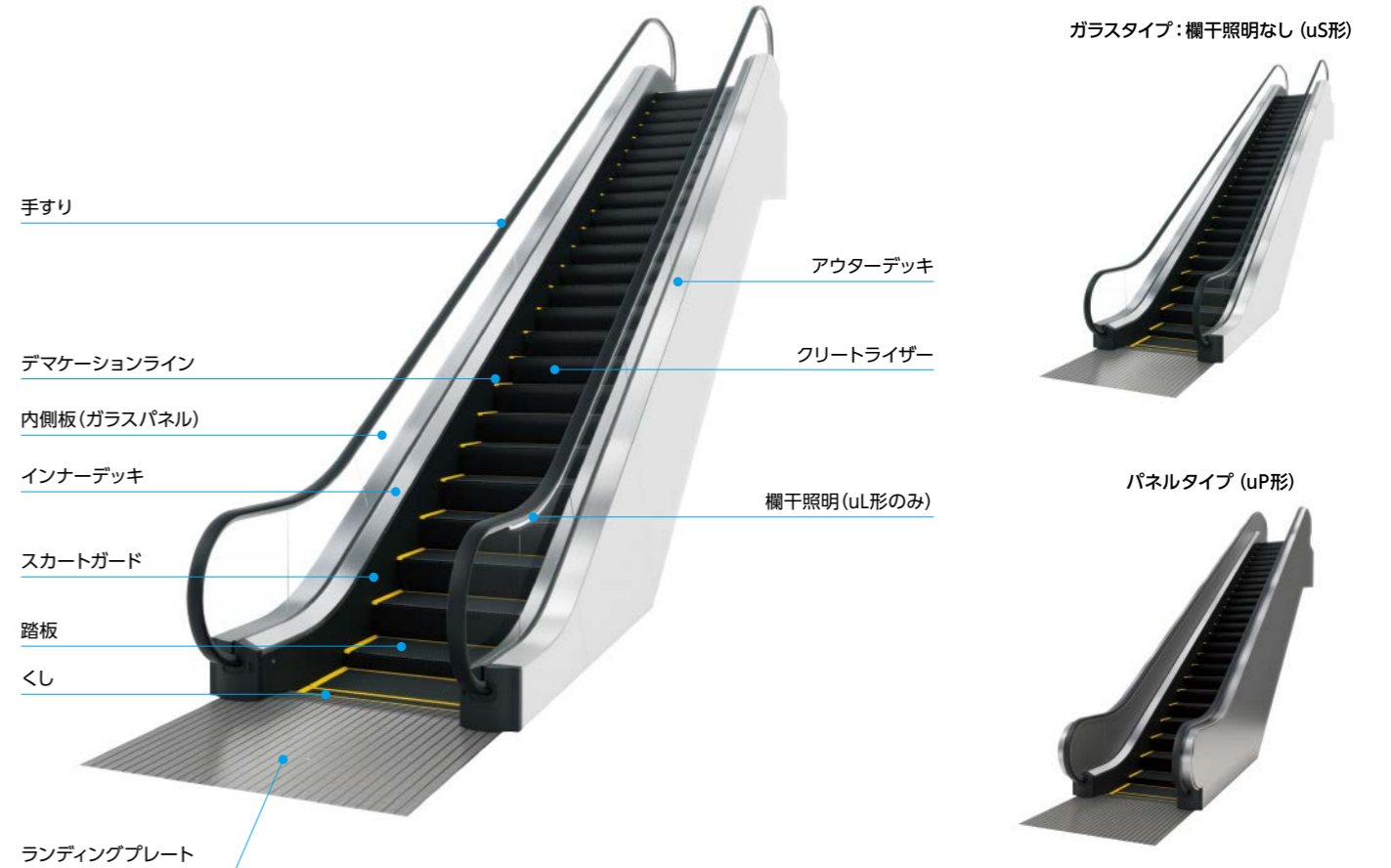
欄干	内側板	ガラスタイプ	平面透明強化ガラスパネル ^{*1} (uS形)
		パネルタイプ	平面透明強化ガラスパネル ^{*1} ・照明付 (uL形)
デッキボード	デッキボード	ステンレスヘアライン仕上 (uP形)	
	スカートガード	ステンレスヘアライン仕上	
	手すり	低摩擦塗装仕上 (黒)	
	手すり	ウレタン・標準色10色	
ステップ	踏板	アルミニウムダイカスト (溝着色 黒)	
	クリートライザー	アルミニウムダイカスト (黒)	
床板	デマケーションライン	プラスチック成形品 (黄)	
	ランディングプレート	プラスチック成形品 (黄)	
		ステンレスエンボス仕上 (溝着色 黒)	

*1 強化ガラスを使用しています。強化ガラスはガラス内に残存する不純物により不意に破損するおそれがあります。またガラスには飛散防止フィルムを貼付けます。(一社)日本エレベーター協会標準JEA5-525(標09-10)による。

■ 各部の名称

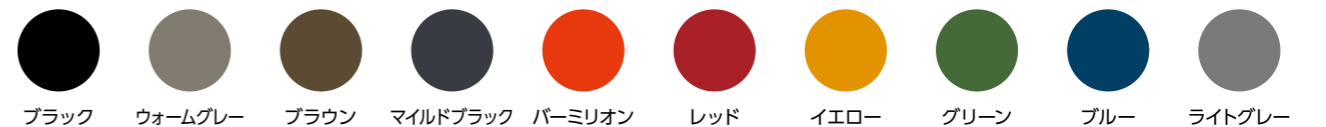
ガラスタイプ: 欄干照明あり (uL形) LED

*屋内、準屋外の場合に限ります。



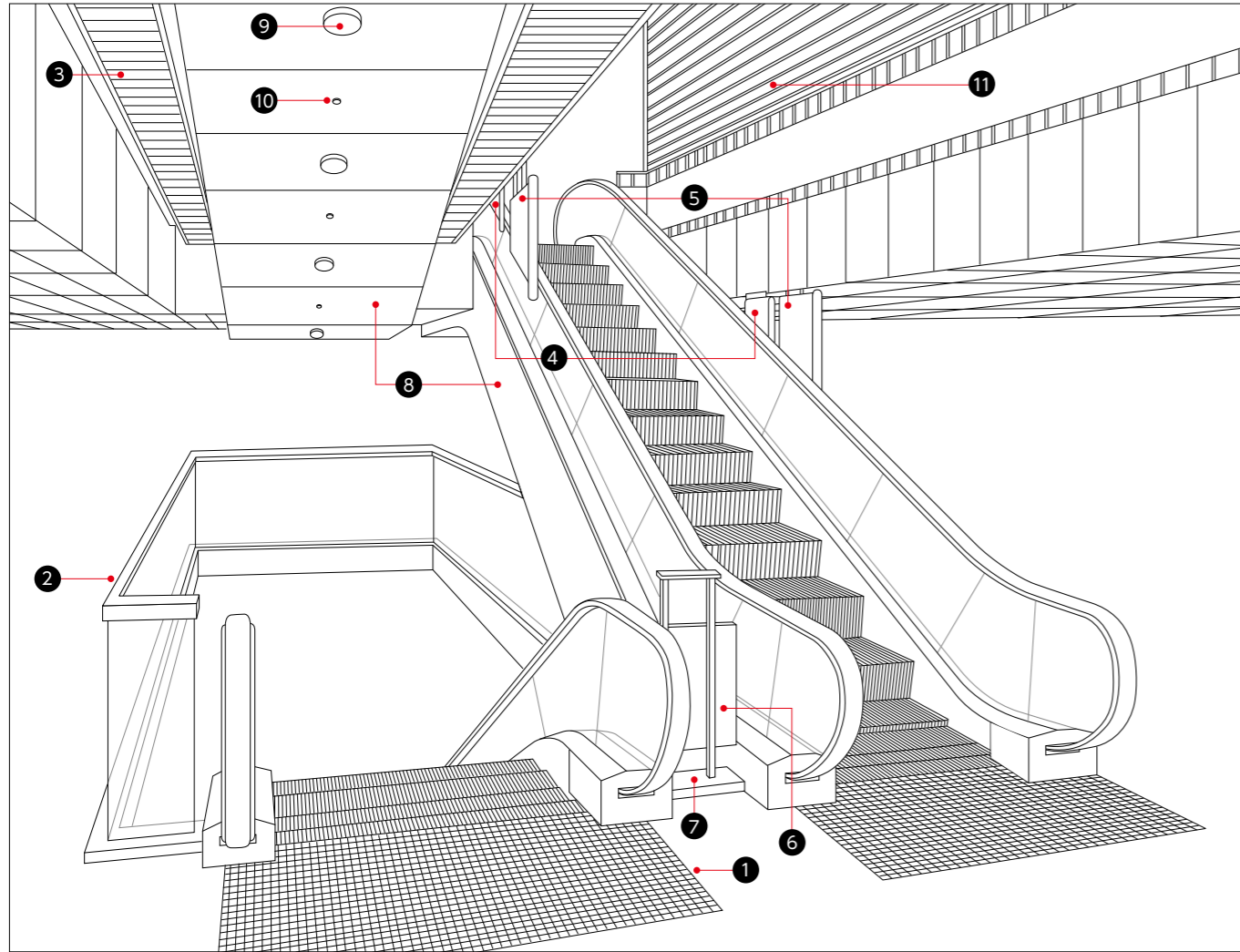
■ 手すり標準色(抗菌仕様)

*屋外仕様はブラックのみ(抗菌仕様なし)となります。



*写真の色および手すり標準色は実際と異なる場合があります。

工事区分



下記の項目はエスカレーターの工事には含まれておりません。

■建築関連工事

1. 支持梁の施工 (中間支持梁も含む)
2. 据付用穴あけ工事
3. エスカレーター搬入吊込み用穴あけ工事および梁スリーブ穴あけ工事および搬入後の復旧工事
4. ピット築造工事
 - 防水工事
 - 耐火被覆工事
5. エスカレーター据付後の周囲の穴埋めおよび床仕上げ工事 (穴埋めのための下地処理を含む) (図示①)
6. エスカレーターが他の防火区画に干渉する場合の耐火仕切工事
7. エスカレーターまわりの安全対策
 - 転落防止柵 (図示②)
 - 落下物防止網 (図示③)
 - 固定保護版 (図示④)
 - 可動警告板 (図示⑤)
 - 仕切板 (図示⑥)
 - せき (図示⑦)

- 登り防止仕切板 (透明形エスカレーターのアウターデッキ上にお子様登ることを防止するもので、エスカレーターのまわりに転落防止柵がない箇所のアウターデッキ上に設置します)
8. 外装工事 (図示⑧)

■設備関連工事

1. 上部トラス内の制御盤までの動力電源、照明電源および接地線の配管、配線工事
2. 動力電源の電線サイズが22mm²以上の場合の分岐箱対応工事および制御盤一次端子への接続工事
3. 外装照明設備工事 (図示⑨)
4. スプリンクラー工事 (図示⑩)
5. 防火シャッター工事、エスカレーターとの連動接点の供給 (図示⑪) および接点とエスカレーターの制御盤までの配管・配線工事
6. エスカレーターの遠隔監視用配管配線工事。 (エスカレーター上部機械室から最寄の電話中継盤まで)

屋外にエスカレーターを設置する場合の注意事項について

エスカレーターを屋外に設置する場合は、原則として屋根を設けてください。なお、屋根を設けない場合の機器交換費用は屋内仕様比に比べ3倍～5倍ほどになります。また、雨天時に利用者が転倒し怪我をするおそれがあるため、天候により利用を制約されるなど、ご不便な場合があります。

エスカレーターご計画の際のお願い

エスカレーター設置のご計画の際は、建築基準法施行令第八十二条の二によって算出した層間変形角 (中規模地震時) をご提示願います。ご提示頂いた層間変形角の5倍がエスカレーター設計用層間変形角となります。また、ご計画の建物が下記に該当している場合は、層間変形角を1/100まで緩和できますので、あわせてご提示願います。

①強度型とみなせる構造計画を実施している場合は1/100

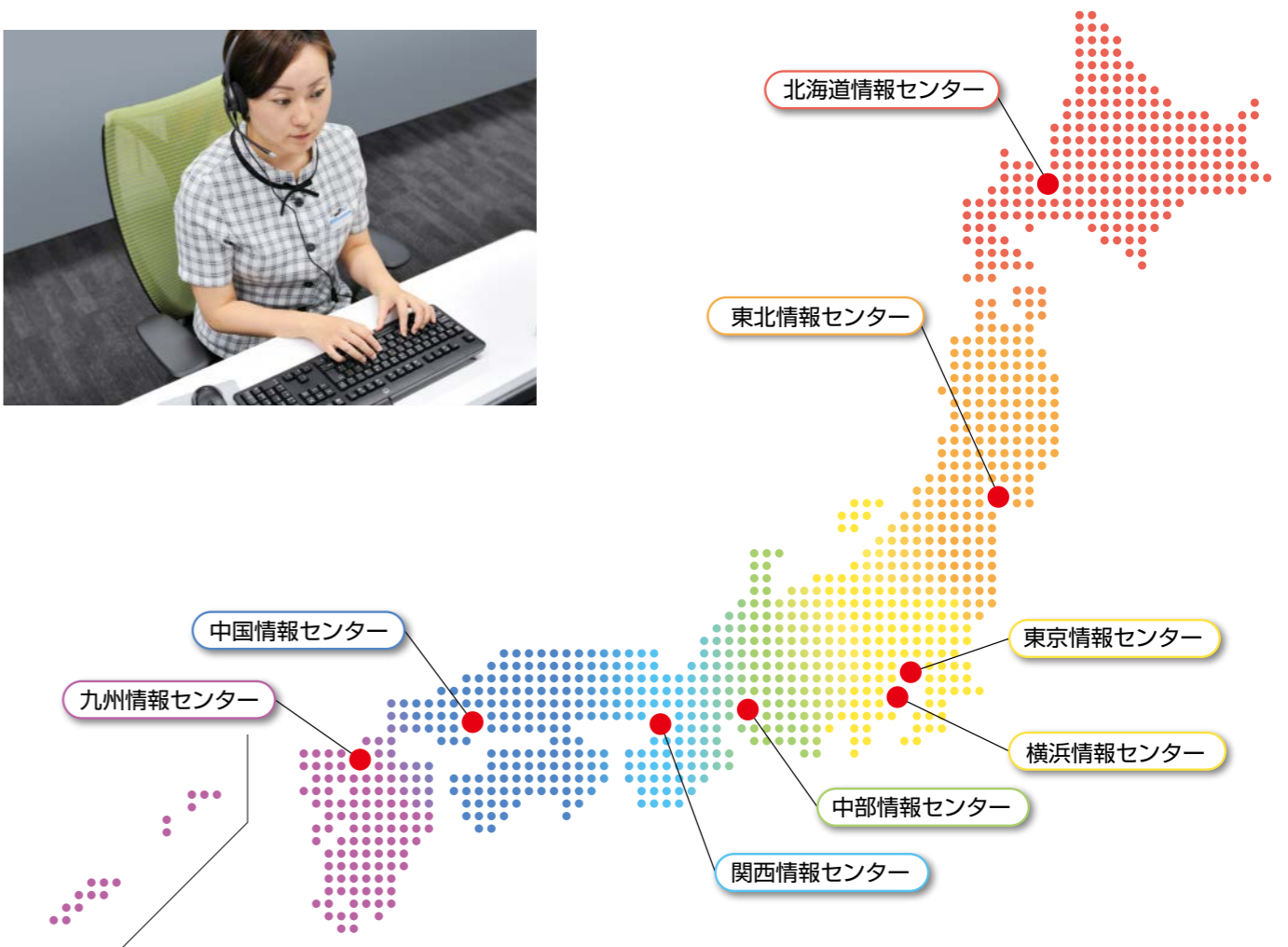
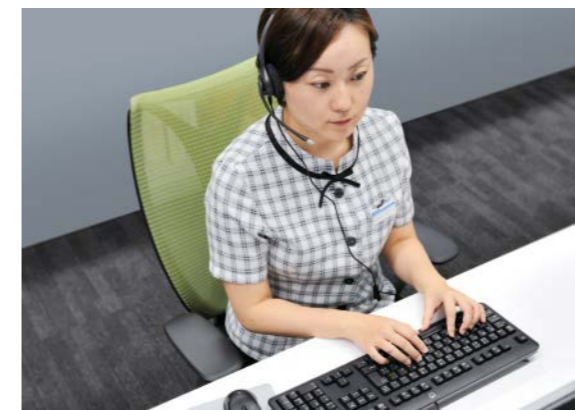
- ・RC造で平成19年国土交通省告示第593号第2号イに該当する建築物
- ・純ブレース構造のS造で建築物で同告示第593号第1号イ又はロに該当する建築物

②特別の調査または研究の結果に基づき大規模地震時の層間変形角を算出している場合は当該算出した値

- ・時刻歴応答解析によって確かめた層間変形角
- ・限界耐力計算によって確かめた層間変形角

「安心」で「快適」なビル環境を、 24時間・365日みつめ続けるサポート体制。

三菱電機ビルソリューションズ株式会社は、全国約280カ所のサービス拠点、8カ所の情報センターによるネットワークで常に受信体制を整え、お客さまの信頼にお応えしています。



三菱エスカレーター

三菱電機ビルソリューションズ株式会社

お問い合わせは下記どうぞ

首都圏支社	〒100-8310	東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)	(03)3218-4544-4545
北海道支社	〒060-8693	札幌市中央区北二条西4丁目1(北海道ビル)	(011)212-3726
東北支社	〒980-0013	仙台市青葉区花京院1-1-20(花京院スクエア)	(022)216-4585
関越支社	〒330-6034	さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクシス・タワー34F)	(048)600-5785
横浜支社	〒221-0056	横浜市神奈川区金港町1-7(横浜ダイヤビルディング)	(045)620-3601
北陸支社	〒920-0031	金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル)	(076)233-5506
中部支社	〒450-6045	名古屋市中村区名駅1-1-4(JRセントラルタワーズ)	(052)565-3160
関西支社	〒530-8206	大阪市北区大深町4-20(グランドフロント大阪 タワーA 20F)	(06)6486-4165
中国支社	〒730-8657	広島市中区中町7-32(ニッセイ広島ビル)	(082)248-5278
四国支社	〒760-8654	高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル)	(087)825-0006
九州支社	〒810-8686	福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル)	(092)721-2163

「エレベーター・エスカレーター」のウェブサイト

www.MitsubishiElectric.co.jp/elevator



安全に関するご注意

- 法令を遵守してください。
- ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。